

長畝ふるさと通信

【2019年12月号】

■ 新年明けましておめでとうございます



新年明けましておめでとうございます。
「トキと暮らす郷コシヒカリ」をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

近年は異常気象の影響で安定したコメづくりが難しくなっておりますが、これからも皆様方に「美味しい」と食べて頂けるよう頑張っていきますので、宜しくお願い致します。

■ 元旦に思うこと・・・

初詣の帰りにトキを見かけました。トキはこの時期になると繁殖期を迎え、羽の色が白から灰色の「生殖羽」に変わります。このような羽色変化は世界で約10,000種の鳥類の中でもトキだけだそうです。現在野性下のトキは426羽が生息し、うちオスが162羽、メスが124羽、残り140羽は野生下生まれのため性別不明とありました。環境省の予想では今年は120組超のペアが形成され、100羽以上のヒナが巣立つ見込みだそうです。放鳥から10年、当時の予想をはるかに超えるスピードで増殖しています。佐渡の田んぼを現状維持しても、エサ場として1000羽でキャパオーバーと言われておりますから、これからは島外への繁殖を目指すこととなるのでしょうか。

一方、人間はというと・・・西暦3000年には日本の人口は「なんとたったの2000人になる」という衝撃的なニュースを見ました。現在約1億2670万人の総人口が、100年後に5060万人、200年後には1380万人、そして・・・まさに日本人は10年前のトキのように「絶滅危惧種」となってしまうのです。信じがたい話ではありますが、大外れでもないのでしょうか。人間は自分にとって都合の悪い話は先延ばししがちで、目をそらせたくないものです。まして980年後のことなど考えても仕方ありませんが・・・。

それでも10年、20年先はどうかする責任があると思い、今年もやれることを精いっぱいやろうと思います。

新しい時代も「おかわりは自由」です。

